

農山漁村地域整備計画事前評価結果

計 画 の 概 要	計画の名称	しまねの漁業をささえる基盤整備計画（本土）
	計画策定主体	島根県
	対象市町村	松江市、出雲市、浜田市、益田市、大田市
	計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）
	計画の目標	島根県の本土においては、水産資源の減少や漁業従事者の高齢化等を背景に漁獲量の減少が懸念されている。 このことから、漁業生産の現場である「漁場」、生産拠点である「漁港」、漁業者を始めとした地域住民の生活基盤である「漁村」を総合的に整備し、水産物の生産性向上と安全で快適な漁村環境の形成を目指す。
	定量的指標	○美保関地区、御津地区、宇龍地区において岸壁等の漁港施設を整備することで、漁船が通常係留することが可能となる係船岸を11隻分増やし、水産物の生産性を向上させる。 ○美保関地区において漁場整備を実施することで、造成漁場においてたい類、ぶり類、いか類等を9t増産し、沿岸漁業の生産性を向上させる。 ○西地合地区、鷺浦地区において漁業集落排水施設整備を実施することで、事業対象地区における汚水処理人口普及率を90.5%に向上させ、快適な漁村環境の形成を図る。 ○海岸保全施設整備、海岸環境整備を実施することで高潮、飛砂被害の未然防止が図られる区域面積を15.4ha増加させ、安全な漁村環境の形成を図る。 ○和江地区において漁港関連道を整備することで、安全で効率的な漁獲物の流通体制の構築が図られ、主要道路（国道9号）までの水産関連交通の走行時間が約5分短縮される。 ○小伊津地区において、外郭施設の整備（改良）を行い、越波等の被害が軽減されることにより、漁船の荒天時避難回数が減少する（40回/年→20回/年）。
	対象事業	地域水産物供給基盤整備事業、漁業集落環境整備事業、海岸保全施設整備事業、海岸環境整備事業、漁港関連道整備事業
全体事業費	1,450,754 千円 (対象事業費+関連事業費)	

項目	評価細目	評価	説明欄
目標の妥当性	①関連する計画との整合性が図られているか	○	「島根県水産振興基本構想」及び「島根県水産基盤整備指針」に定める事業目標と整合が取れている。
	②地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	地域の課題である「生産基盤整備の推進」「生活環境の改善」「防災機能の強化」に適切に対応した目標となっている。
整備計画の効果・効率性	①整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか	○	整備計画の目標として適当な定量的指標の設定となっている。
	②事後評価ができる適切な指標となっているか	○	計画期間終了後、個々の事業の実施効果を精査することにより、事業評価できるものとなっている。
	③構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか	○	各事業の実施により発現する効果として、適切な指標となっている。
整備計画の実現可能性	①円滑な事業執行の環境が整っているか	○	事業実施に必要な技術的条件、経済的条件等様々な側面から検討して実施可能な計画となっている。
	②地元の機運が醸成されているか	○	地元関係者からは実施要望があり、協力体制も整っている。
評価結果	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;">評価 I 事業を実施</div> 評価 II 計画の見直し	[評価基準] [評価I]は全項目に○印がついている [評価II]は1項目でも×印がついている	